

報道発表資料の配付日時 8月8日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	『道内企業向けヘルスケア関連サービス参入研修会』開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>「人手不足の解消」や「従業員の満足度向上」など企業が抱える経営課題の解決策として、従業員の健康管理を経営的な視点で捉え戦略的に取り組む「健康経営」が注目されており、従業員の健康増進に寄与するサービスの活用ニーズは今後ますます高まることが予想されます。</p> <p>そこで、健康経営に資するヘルスケアサービスへの新規参入や、既存事業のブラッシュアップを支援するため、昨今の業界動向、実践的な最新知識および成功ポイントを学べる研修会を開催いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>研修会の概要</p> <p>(1)日 時：令和5年(2023年)8月23日(水)15時～17時</p> <p>(2)開催形式：会場およびオンライン配信(ZOOM)</p> <p style="padding-left: 2em;">会場：アスティ45 ACU 中会議室1605 (札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階)</p> <p>(3)主 催：北海道</p> <p>(4)対 象：新たにヘルスケア事業を始めたい方、既存の事業にヘルスケアサービスの要素を取り入れたい方、等</p> <p>(5)定 員：会場50名、オンライン100名(参加無料/先着順)</p> <p>プログラム</p> <p>○基調講演：『働く世代の健康づくりとナッジの活用』 ～「ナッジ理論」を事業開発に生かすヒント～ (公財)明治安田厚生事業団 体力医学研究所 副所長 甲斐 裕子氏</p> <p>○事例紹介：デジタルヘルス活用型サービス事例</p> <p>(1)㈱ORSO 執行役員リカーリング事業開発本部本部長 宮寺 申明氏</p> <p>(2)㈱ミルウス 代表取締役社長 南 重信氏</p> <p>○意見交換会(パネルディスカッション)</p> <p><パネラー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(公財)明治安田厚生事業団 体力医学研究所 副所長 甲斐 裕子氏 ・㈱ORSO 執行役員リカーリング事業開発本部 本部長 宮寺 申明氏 ・㈱ミルウス 代表取締役社長 南 重信氏 <p><司会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・㈱北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 次長 河原 岳郎 氏 <p>申込方法</p> <p>申込フォームからお申し込みください。 https://forms.gle/DftXAoWlp8JR574N6 詳細はスタートアップ推進室 HP をご覧ください https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sus/R5-Service1.html</p>		
報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担 当 (連絡先)	経済部産業振興局スタートアップ推進室(担当者:長崎、山口) TEL ダイヤルイン 011-204-5336 内線 26-885		

申込フォーム



道内企業向け

ヘルスケア 関連サービス 参入研修会

参加無料

【日時】 2023年8月23日 15:00 - 17:00

Zoom

100名

&

会場

50名

【会場】 ACU中研修室1605
▶札幌市中央区北4西5 アスティ45 16F

コロナ禍を経て今、従業員の健康とその管理は、いずれの企業にとっても高い関心事となりました。

それは、働く人の健康増進に資するサービスに対する企業側ニーズが、以前にも増して高まりを見せることを予感させます。

そこで、この健康経営ニーズに応えるヘルスケアサービスへの新規参入や、既存事業のブラッシュアップを支援すべく、

昨今の業界動向、実践的な最新知識および成功ポイントを学べる研修会を開催いたします。

ナッジ理論、ライバルはもう知っている。

基調講演 (50分)

『働く世代の健康づくりとナッジの活用』

～「ナッジ理論」を事業開発に生かすヒント～



公益財団法人
明治安田厚生事業団
体力医学研究所 副所長
上席研究員 博士(人間環境学)

甲斐 裕子 氏

【講師プロフィール】

九州大学大学院人間環境学府修了。運動と健康づくりに関する研究を行う。専門は運動疫学、健康教育学、産業衛生学。自治体や企業と共同研究を多数実施し、運動習慣者の増加や身体活動促進に向けたポピュレーションアプローチについて研究している。

【社会的活動】厚生労働省 技術審査委員
スポーツ庁 技術審査委員

【学会活動】日本体力医学会 理事
日本運動疫学会 理事
日本健康教育学会 理事
日本健康支援学会 理事

- ・ユーザーの意思決定を自然と後押しする「ナッジ理論」を学びたい方
- ・ヘルスケアサービス分野でのデジタル活用実例を知りたい方
- ・働く世代をターゲットとしたヘルスケアサービスのニーズを探りたい方

こんな方へ

ナッジ理論とは？

ヒジで小突く(Nudge)を意味する「ナッジ」は、ユーザの“好ましい”選択をそっと後押しするための行動経済学に基づく実践的なテクニック。近年、ナッジを活用した健康づくりを厚生労働省が推奨しており、ヘルスケア分野での活用も進展が見られます。

さらに理解を高める

☑ サービス事例紹介 (30分)

『デジタルヘルス活用型サービス事例』



株式会社ORSO 執行役員
リカーリング事業開発本部本部長
宮寺 伸明 氏



株式会社ミルウス
代表取締役社長
南 重信 氏

☑ 意見交換会 (40分)

『働く世代向けヘルスケアサービス創出のポイント』

基調講演者 甲斐 裕子 氏
事例紹介者 宮寺 伸明 氏
事例紹介者 南 重信 氏

司会・進行：株式会社北海道二十一世紀総合研究所 河原 岳郎

お申込み
方法

フォームから受付

<https://forms.gle/DFtXAoW1p8JR574N6>



お問い合わせ

株式会社 北海道二十一世紀総合研究所 (担当/岩谷・河原)

☎ 011-231-3053

✉ health@htri.co.jp